

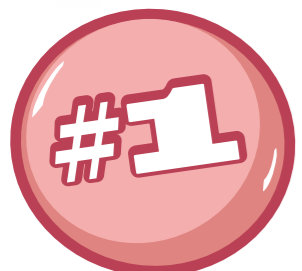
はじめてのスペイン語講座

第6回 形容詞の性数一致



Hola. みなさんこんにちは!

前回は、スペイン語の名詞が、『男性名詞』と『女性名詞』の2つに分けられることを勉強しましたね。今回のスペイン語講座では、そのことをふまえて、名詞に伴う形容詞の変化について見て行きましょう!



① 性の一致について

例えば、『背の高い女性』をスペイン語にしてみましょう。
『(背が)高い』という形容詞は名詞の性に応じて alto/alta の二つがあります。
次の表を見て下さい。

男性形	女性形
alto	alta

(形容詞の性変化)

日本語では以下の様に、形容詞は名詞の前に置きますが、

背の高い女性
↑ ↑
形容詞 名詞

スペイン語の場合は逆に、名詞のあとに形容詞付けることがほとんどです。



Una mujer

↑
女性
(女性名詞)

~~alto~~ (男性形)
alta (女性形)
↑
背の高い
(形容詞)

男性形/女性形で形が異なる形容詞の場合は、修飾対象となる名詞の性と一致させなければなりません。
ここでは、形容詞の『(背の)高い』が『una mujer (女性)』という女性名詞を修飾しているため、形容詞は女性形の **alta** となります。

形容詞の男性形は語尾が -o で終わることが多く、語尾の -o の部分を -a に変えることで女性形を作る事ができます。

しかし、男性形の語尾が -o で終わらない場合もあります。
そのような場合は、通常男性形/女性形とも同じ形になります。『大きい』を表す形容詞、**grande** がその一つです。右表の通り、変化がありません。

男性形	女性形
grande	grande

grande のように性変化を伴わない形容詞には:
verde (緑色の)、inteligente (知的な、頭のいい)
joven (若い)、などがあります。

下の例からもわかるように、男性名詞の un anillo の場合でも、女性名詞の una camisa の場合でも、変わらず grande が使われています。



大きい 指輪

Un anillo grande
指輪 大きい
(男性名詞) (形容詞・性変化なし)



大きい シャツ

Una camisa grande
シャツ 大きい
(女性名詞) (形容詞・性変化なし)

② 数の一致

①では、名詞の性に伴う形容詞の変化について勉強しました。
②では、修飾対象となる名詞が単数形か複数形による形容詞の変化について見て行きましょう。

まずは先ほどの復習です。

『(一輪の)赤い花』をスペイン語にしてみましょう。

スペイン語では、(一輪の)花=una flor、赤い=rojo / roja です。



Una flor が女性名詞なので、
形容詞も女性形の roja を用います。

次に、右の表を見て下さい。①で見た表と似ていますね。
これは、名詞がそれぞれ男性/女性及び単数/複数の形容詞の形を表しています。

	男性形	女性形
単数	rojo	roja
複数	rojos	rojas

右上の表を見ると、『赤い』という形容詞は、修飾対象の名詞の性や数によって、最大で4通りに変化することがわかります。
今度は、これを使って『(数輪の)赤い花』と複数形で言い換えてみましょう。



unas flores rojas

このように、形容詞が

男性名詞か女性名詞か
また
単数形か複数形か

によって形容詞の形が変化する事を、**形容詞の性数一致**といいます。

左頁で紹介した grande のように男性形と女性形が同じものは、
男性複数形でも女性複数形でも -s を付けて grandes となります。

最後に 0000

今回のレッスンでは、名詞に直接かかる形容詞を例にとつて説明をしてきましたが、文章の中で、形容詞が補語になる場合でも名詞との性数一致は存在します。

例: Mi amiga es simpática.
↑ ↑
私の女友達 感じがよい
(女性名詞・単数形) (形容詞・女性単数形)

Mis amigos son simpáticos.
↑ ↑
私の友人達 感じがよい
(男性名詞・複数形) (形容詞・男性複数形)